

第1回イノベーション委員会

5月30日(火)、イノベーション委員会は平成29年度1回目の委員会を開催、委員長の竹中副会長をはじめ48名が参加した。

本委員会は、中部産業振興協議会(平成28年10月)と昨年度までの産学連携懇談会での活動をベースに、イノベーション力の強化や異分野融合による既存・新産業の創出を図るための「中部圏のイノベーションを触発し続ける仕組み」を検討するため、今年4月に設置された。

委員会に先立ち、内閣府企画官の木村正伸氏を講師に迎え、「科学技術イノベーション政策の動向」と題し、国の総合科学技術・イノベーション会議の取り組み等についてご講演いただいた。



木村内閣府企画官(右)へ質問をする佐伯副委員長(左)

委員会では、竹中副会長の挨拶に続き、事務局より中部圏のイノベーションを触発し続ける仕組み(案)や中部圏のものづくり産業を基盤としたイノベーション推進のためのフレームワーク(案)を提示し、意見交換を行った。

委員からは、「イノベーションの触発に資する異分野融合プラットフォームとしての役割に期待する」「コトづくりの領域でもイノベーションを進めるきっかけになる」「大学をイノベーションのきっかけの場としてもっと使っていただきたい」など、多くの意見が出された。

今後は、地域のリソース・ポテンシャル調査やフレームワーク(案)の具体化の検討を進め、次回の委員会において活動領域の提案と事業概要(案)

について報告を行う予定である。

(イノベーション推進部 本田 宗央)

第32回Next30産学フォーラム

5月31日(水)、Next30産学フォーラムは32回目のフォーラムを開催、48名が参加した。

今回は、豊橋技術科学大学電気・電子情報工学系助教の坂井尚貴氏による講演、中京大学総合政策学部教授の坂田隆文氏による講演&ワークショップ、懇親会を行った。

坂井氏は、「ワイヤレス電力伝送のいろは ~バッテリーレス電気自動車を走らせよう~」をテーマに、近年、ワイヤレス電力伝送技術が飛躍的に向上している現状を説明し、2014年に所属する研究室で開発した送電技術がこの分野の設計指針になっていることを紹介した。また、この技術を応用して、走行中の電気自動車に路面から電気を給電する実証実験に成功したことを紹介し、実用化に向けてさらに研究を進めていきたいと述べた。

坂田氏は、「企画力を伸ばすマーケティング・デザイン」をテーマに、ヒット商品の企画や開発事例を紹介し、世の中になく「もの・サービス」を提供するには、前例や固定観念、思い込みなどを排除し、ゼロからの発想力・思考力を高める必要があると強調した。その後、参加者は4人グループとなり、テーブル上に乾燥パスタやマシュマロ等を使って自立するタワーをつくるという課題を、試行錯誤しながら夢中で取り組んだ。坂田氏は、こうした作業



ワークショップを楽しむ参加者たち

がマーケティングの「複眼思考」や「デザイン思考」につながることを説明し、参加者は理解を深めた。

懇親会では参加者が講師を囲み、それぞれの研究について意見を交わすなど、一層の親睦を図った。

(イノベーション推進部 水田 晴久)

第1回国際委員会

6月8日(木)、国際委員会は平成29年度1回目の委員会を開催、委員長の大島副会長をはじめ43名が参加した。

冒頭挨拶で大島委員長は、「中経連では6年ぶりに国際委員会を立ち上げることとなった。この背景には、外的には英国のEU離脱や米国の新政権発足に象徴される保護主義の台頭、中国経済成長の陰りとそれを補完しようとする覇権主義の台頭などの要因、内的には世界のIoTやAI技術の凄まじい進展から新たなビジネスモデルが次々と誕生している要因がある。



わが国のものづくりの中心地として発展してきた中部圏が、これらの動きに取り残されないためには、世界状況を学び、イノベーション力を強化する必要がある。そのために、本委員会ではタイムリーなグローバル情報を提供するとともに、機会とリスクに関する正しい見方による情報の共有も目指したい。加えて、中経連独自の国際活動を実施し、中経連会員、さらには中部圏にとって、具体的な成果が出せる活動をしていきたい」と述べた。

続いて、事務局より本委員会の活動内容について説明を行った。平成29年度は、①「グローバル情勢に関する情報の収集、調査報告」として、特定地域とテーマを持つ講演会の開催と「世界経済見通しとデータベース」の発信。②「地域のグローバル化、グローバル競争力強化に資する環境整備」として、「海外からの投資先としての魅力向上」と「地域産品等の海外輸出・販路開拓拡大」に向けた提案を2本柱とし、②についてはアンケートをとり、今後意見交換を行う予定である。

次に、(株)三井物産戦略研究所 北米・中南米室長の山田良平氏を講師に迎え、「政権発足100日後の米国政治経済概況」をテーマにご講演いただいた(本誌8月号に講演要旨を掲載予定)。

(国際部 平山 りえ)

中経連

ダイジェスト

栗原常務がベルギー3地域政府を訪問

5月14日(日)～18日(木)、栗原中経連常務は大村愛知県知事等とともに、ベルギーのブリュッセルを訪れ、ブリュッセル首都圏政府、フランダース地域政府、ワロン地域政府の各首相と懇談した。

今回のミッションは、愛知県とベルギーの3地域政府との「友好交流・相互協力に関する覚書」をそれぞれ結ぶことを主な目的として実施された。



フランダース地域政府庁舎前にて